

ひとまちこころ

よりそいホットライン
コーディネーター
伊藤 みか

「よりそいホットライン」を運営する（一社）社会的包摂サポートセンターの代表理事は、岩手県宮古市の市長を12年務めた福島県出身の熊坂義裕内科医です。震災後、被災地の市民が誰でもどんな悩みでも気軽にアクセスできる電話相談が必要と、被災地の首長や首長経験者が発起人となり、2011年10月に仙台から電話相談をスタートさせました。奥山恵美子仙台市長も理事になっていただいております。

1本の回線から始まった電話相談が、厚生労働省と復興庁（平成25年度より）の補助事業として全国へ広がり、現在1日4万件を超えるお電話をいただいています。

被災3県（宮城、岩手、福島）は、平成25年度より専用回線を開設、電話がつながりやすくなりました。

《よりそいホットラインの電話相談とは…》

24時間365日フリーダイヤルの電話相談です。

0120-279-226

電話相談ではあるけれど、聴くだけに留まらず、緊急な場合は面接・同行支援を行い、直接的な解決、地域の支援団体へつなぐことを目指しています。

《電話相談の種類》

- ①暮らしの中で困っていること、気持ちや悩みを相談したい方
- ②外国語による相談

- ③性暴力、DVなど女性の相談
- ④性別や同性愛などに関わる相談
- ⑤死にたいほどのつらい気持ちを聞いてほしい方

《お悩みつぶやきサイト Moyatter モヤッター》

電話よりSNS（携帯やスマホからの書き込み掲示板）の方が相談しやすいという声があります。ニックネームとパスワードを登録するだけで、書き込みができます。「まだ、直接は話せない。だけど、相談したい。」というときに、ぜひ、つながってほしいと思っています。



《よりそいホットラインの目指すもの》

私たちは、誰もが自分の「居場所」や「出番」を見つけられるように、対等な関係でよりそいながら支援をしていきます。そして、一緒に居場所作りができるような社会へと活動を広げて行きたいと思っています。



INFORMATION

たくさんの真心ありがとうございます

下記の方々から本会に寄附金・支援金をいただきました。本当にありがとうございました。(平成26年4月末現在)

平成26年3月3日 株式会社ブリッジさまより社会福祉事業のために…………… 52,166円

平成26年4月2日 株式会社ブリッジさまより社会福祉事業のために…………… 59,836円

東日本大震災に関する支援金

平成26年4月17日 豊中市社会福祉協議会さまより復興支援を行っているボランティアの活動資金として…………… 10,000円

皆さまからお寄せいただいた支援金は東日本大震災による復興支援のために活用させていただきます。

宮城県福祉人材センターからのお知らせ

☆7・8月の予定をお知らせします。

- 福祉のしごと面談会in石巻
 - 日時 平成26年7月17日(木) 13:00~15:30
 - 場所 ハローワーク石巻 立町臨時庁舎6階 会議室

□平成26年度 福祉職員ステップアップ講座 《記録の書き方初級編・中級編》

- ①リスクマネジメントにつながる記録の書き方～初級編～
 - 日時 平成26年7月29日(火) 10:00~16:00
 - 対象 県内の福祉施設において直接業務に従事しており実務経験が3年未満の方
 - 場所 宮城県管工事会館9階 大会議室 (仙台市青葉区本町3-5-22)
- ②リスクマネジメントにつながる記録の書き方～中級編～
 - 日時 平成26年7月30日(水) 10:00~16:00
 - 対象 県内の福祉施設において直接業務に従事しており実務経験が3年以上5年未満の方
 - 場所 宮城県管工事会館9階 大会議室 (仙台市青葉区本町3-5-22)

□平成26年度 福祉職員ステップアップ講座《介護技術編》

- 介護に共通するポイントの再確認～移乗・食事等～
 - 日時 平成26年8月4日(月) 9:30~16:30
 - 対象 県内の福祉施設において直接業務に従事しており実務経験が2年未満の方
 - 場所 角川ビル3階 シバタインテック福祉アカデミー (〒980-0021 仙台市青葉区中央2-7-30)

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会 宮城県福祉人材センター
お問い合わせ 〒980-0014 仙台市青葉区本町3-7-4(宮城県社会福祉会館1階)
TEL: 022-262-9777 FAX: 022-261-9555

